

3. こんな子が狙われている

1 子どもを狙う犯罪者の心理

①子どもを探す

子どもを見つけると、
「気に入った子どもはいるか」
「誰か周囲の大人にとがめられないか」
「やりやすいか」の3点を気にします。

したがって、犯罪者の心理をくじくには、以下のように思わせることが必要です。

- ・「やりにくいぞ」(近づきにくい、逃げにくい)
- ・「声や目でとがめられそうだ」(周りに大人の目がある)
- ・知らない人や怪しい人に対して緊張感がある

②次に犯罪者はこんな子どもに注目します。

- 「とにかく弱い子ども」
- ・身体的な能力だけでなく、意志が弱い子、はっきりとしない子、誘われるときっぱりと断れない子。
- 「一人歩きや一人遊びの子ども」
- ・守る人が周りにいない、大人の目が離れている子ども。
- 「注意散漫の子や自分の興味だけ集中している子ども」
- ・ぼんやりしていて心に隙間のある子には犯罪者は声をかけやすい。
- ・おとなが少し目を離すとどこかに行ってしまう子は一人になりやすく、犯罪者の標的になりやすい。

(出典:「子どもの安全マニュアル」東洋経済新報社
著:清永健二)

2 不審者による声かけの例

①パターン1「○○をあげる」

○○=お菓子、カブトムシ、トレーディングカード、おもちゃ、ゲームなど、子どもが好きな様々なものを並べます。

②パターン2「一緒に○○しよう(して)」

○○=新しいゲームをしよう、道が分からないから案内して、迷子の子犬を探してなど、子どもの関心を引くものや、同情を誘うものがあります。

③パターン3「○○が怪我したから一緒に病院に行こう」

○○=お母さん、お父さん、友達など、ケガをしたと聞いて動揺する人物をあげます。

その他にも様々な嘘で近づいてきます。

また、知らない人でも名前を呼ばれると、「お母さんの知り合いかな？」などと勘違いするケースもありますので、ランドセルやカバンなど、外から目につく場所に大きく名前を書くのはやめましょう。

(出典:埼玉県警ホームページ)

<http://www.police.pref.saitama.lg.jp/jyouhoukan/codomo/ninti.htm>

3 狙われやすい子ども安全度チェック

該当する項目が多いほど、安全度が高い。

- 園や学校には道草をせずまっすぐ登下校する。
- 親と外出した際にどこかに一人で勝手に行かず、保護者と行動できる。
- 普段から大きい声で挨拶できる。
- 外に遊びに出かけるときには、誰とどこに行くか、

3 こんな子が狙われている

1 子どもを狙う犯罪者(チャイルドマスタラー)は、無差別に対象となる子どもを選ばず、狙われやすい子どもは、おおよそ次の4つの傾向があります。

犯罪に遭いやすい子

1 自己主張や抵抗ができない弱い子ども

犯罪者は「自分よりも弱い」とみなした子どもを狙います。もちろんどの子どもも大人に比べれば体力ではかたがたありませんが、しっかりした心を持っていると狙われることはずっと少なくなります。例えば、怪しい人から声をかけられたり、誘われたりしたときっぱりと断ったり、「イヤだ」と即答したり、「危ない」と思ったときにすぐに逃げたりする判断力と行動力を持つことで犯罪から免れる割合が増えます。また大人の言うことをそのまま素直に聞く「優等生タイプ」の子どもも防犯の上からは狙われやすい子になります。

2 一人でいる子ども

犯罪に巻き込まれた子どもたちの多くは一人でいる時を狙われています。子どもが戸外で一人になる時間帯を作らないことが大切です。また、大人と一緒にいても、心のおもむくままに自分勝手な行動をしたり、親の手を振り払ってどこかに行ってしまう子どもは危険です。大人にも、子どもを一人でトイレに行かせたり、ゲームコーナーで一人にさせたりしない配慮が必要です。

何時に帰るか保護者に伝えることができる。

- ショッピングセンターで勝手に歩き回って迷子になったことがない。
- イヤな時は「イヤです」と自分の気持ちを相手にはっきり伝えることができる。
- 迷ったり考え込んだりして判断がなかなかつかないことは少ない。
- 危険を察知したときはとっさに逃げだしたり、大声を出すことができる。
- 目的もなく一人で街を歩いたり、公園や駐車場などで一人で遊んだりすることがない。
- ここ一年間で、知らない人から声をかけられたことがない。

(出典:「子どもの安全マニュアル」東洋経済新報社
著:清永健二)

4 小児性愛者について

チャイルド・マレスター (child molester) はペドファイル (pedophile) と混同されがちであるがペドファイルは子どもに性的夢想を抱く人間であり、それらの概念は異なったものである。両方を混

規準表 (21a) 子どもが巻き込まれやすい犯罪の種類や特徴、手口を理解している。

- ねらい
- □ ①子どもが巻き込まれている犯罪の種類を知っている。
 - □ ③子どもがターゲットとなりやすい犯罪の手口について知っている。

3

3 行き場のない子や目的がはっきりしない子

犯罪者は対象となる子どもの挙動をよく観察しています。路上できょろきょろして何をしようとしているのかよく分からない子どもや、繁華街を目的もなくぶらぶら歩いている子ども、にぎやかな町の通りでいつも見かけたりする子どもなどが狙われます。



4 曖昧な態度の子や心に隙間がある子

自分で判断できずに、大人のいいなりになってしまう子どもや、心に隙間がある子どもです。犯罪者はいきなり子どもに襲いかかるのではなく、いくつかの言葉のやりとりをしながら犯行を実行に移すかどうか判断します。このときスキを見せずに毅然とした態度で対応し、危険を察知できれば犯行を未然に防ぐことができます。



3

狙われやすい子どもの傾向を理解しましょう

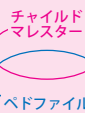
ビデオ教材 (ビデオ→ こんな子がねらわれている)

4 子どもが被害に遭いやすい性的犯罪とその対策についてまとめてみましょう。

Column

小児性愛者って何?

子どもに対して性的な夢想を抱く人間のことを小児性愛者 (ペドファイル) といいます。子どもに性的虐待を行う者はこういった性向を持つ人間であると思われがちですが、実際にはこういった性向のない者が子どもに対して性的虐待を行うことも多くあります。このように、子どもに対して性的虐待を行う犯罪者のことを小児性犯罪者 (チャイルドマレスター) といいます。

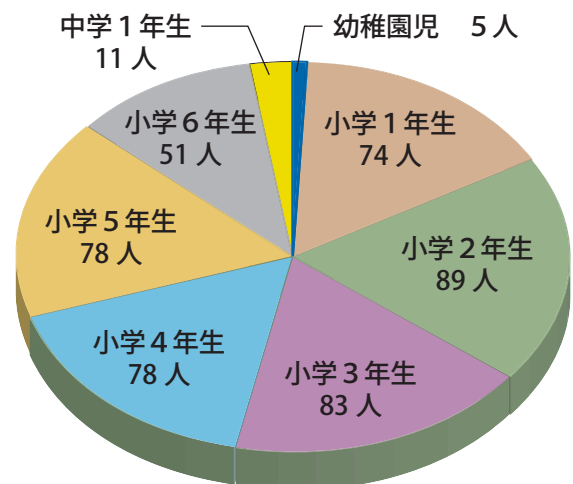


ぜたようなイメージが社会一般にあるようだが、実際には違うので注意が必要である。小児性愛者だからといって必ずしも子どもにみだらなことをするわけでもなく、また小児性愛者でなくとも子どもにみだらなことはする。

ペドファイルでない人がチャイルド・マレスターとなった場合、被害者の数は数人程度であるのに対し、ペドファイルがチャイルド・マレスターとなった場合、被害者の数は数百、数千のレベルとなる。基本的にペドファイルでないチャイルド・マレスターのほうが数は多いが、子どもが被害にあうのはペドファイルからであることが少なくないのはこのためである。(出典:wikipedia(<http://ja.wikipedia.org/>))「チャイルド・マレスター」)

5 声かけ事案の対象となった子どもの学年

(平成 19 年警察白書)



6 子どもが何をしていたときに声かけ事案にあったか?

(平成 19 年警察白書)

